

平成 26 年 3 月 24 日

各 位

三井住友信託銀行株式会社

CVC Capital Partners 設立のアジア特化バイアウトファンドへの出資並びに
アジア地域における本邦企業の M&A 支援やファイナンス提供について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長 常陰 均、以下「当社」)は、大手バイアウトファンド運用会社である英国 CVC Capital Partners (以下「CVC」)が運用するアジア特化型ファンド CVC Capital Partners Asia Pacific IV (以下「本ファンド」)に出資し、CVC 並びに株式会社国際協力銀行 (以下「JBIC」)と協働してアジア地域における本邦企業の M&A 支援やファイナンス提供を企画していくことをお知らせ申し上げます。

昨今、日系企業による海外進出にあたっては M&A による事例が増えてきている中で、日本企業の海外展開を支援している JBIC 並びに優良なアジア企業へのアクセスを有する CVC と協働して、日系企業による M&A 支援や当社の M&A ファイナンス機会の獲得を行う協働フレームワークの構築を行うものです。

当社はこの協働フレームワークを通じて取引先企業の紹介やファイナンス面での積極的なサポートを意図しています。なお、JBIC と当社が各々最大 50 百万米ドルの出資契約書を本ファンドと締結しています。

1. CVC Capital Partners について

CVC Capital Partners は 1980 年より欧州を中心にプライベートエクイティ投資を行う老舗運用会社です (1993 年に Citicorp から独立)。同社は、欧州及びアジアでのバイアウト投資、欧米クレジット投資等を行うチームを通じて、欧州系のオルタナティブ運用会社としては最大級となる 500 億米ドル超の預かり運用残高を有しています。本ファンドは同社アジア特化バイアウトファンドとしては 4 件目となり、主にアジア地域 (インドネシア、マレーシア、フィリピン、中国、香港、日本等) で事業活動を行う企業への投資を行います。

以 上